

4/18 曰

平均保険料月6397円 75歳以上医療 7.4%増

厚生労働省は十七日、七十
五歳以上の約千八百万人
が加入する後期高齢者医療
制度について、四月からの
二年間の保険料見込み額を
公表した。全国平均で月六
千三百九十七円となり、二
〇一八年一九年度に比べ四
百三十九円(7・4%)増
える。年額では七万六千七
百六十四円で、五千二百七
十一円増。全都道府県でア

愛知県	7714	10.5	増加率
			(%)
岐阜県	5633	12.5	
三重県	5532	2.6	
長野県	5340	7.4	
福井県	5876	14.1	
滋賀県	6136	7.9	
静岡県	5870	6.5	
石川県	5939	4.6	
富山県	5742	8.8	
全国平均	6397	7.4	

中部9県の
月額平均保険料と増加率
保険料
(円)

保険料が増えるのは、比較的所得の低い人などを対象とした特例的な輕減措置が縮小されることが大きな要因。医療の高度化で一人当たりの医療費が膨らむと見込まれることも影響しある。

都道府県別で見ると、平

均保険料の最高は東京の
月八千四百二十一円(百
五十六円増)、最低は秋田
の三千九百四十四円(四百
五十九円増)。増加率は島
根が23・1%で最大だつた。

厚生労働省は、新型コロナウ
イルス感染症の影響で一定
程度収入が減った人を対象
に、保険料減免措置を取
ることを決めた。

による。

実際の保険料額は加入者の
所得や世帯構成で異なり、
収入が基礎年金のみで單身の場合、全国平均で月
千百七十五円。